

九州運輸局メールマガジン

平成22年12月16日 第109号（発行日：毎週木曜日）

～九州の明日を拓く運輸と観光～

九州運輸局HPアドレス <http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/>

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。
次号は、12月22日（水）に配信いたします。

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（12月9日～12月15日掲載分）
 - 各種情報
 - 各種手続き
 - 分野別情報
 - お知らせ
- 2 現場レポート

1 九州運輸局ホームページアップ情報（12月9日～12月15日掲載分）

各種情報

《入札・契約情報》

- ・企画競争実施予定情報の公表（12/13付け）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/koukyou/kikakukyousou_101213.pdf

- ・企画競争実施公示（12/10付け）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

- ・物品・役務入札公示（12/15付け）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

《行政処分状況》

- ・一般乗合旅客自動車運送事業者の行政処分状況（平成22年11月分）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/noriai/noriai22.htm>

- ・一般貸切旅客自動車運送事業者の行政処分状況（平成22年11月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/kasikiri/pdf/kasikiri10_11.pdf

- ・一般乗用旅客自動車運送事業者の行政処分状況（平成22年11月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/jyouyou/pdf/jyouyou10_11.pdf

- ・一般貨物自動車運送事業者の行政処分状況（過積載を除く）（平成22年11月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/KAMOTU/pdf/kamotu10_11.pdf

- ・一般貨物自動車運送事業者の行政処分状況（過積載に限る）（平成22年11月分）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/KAMOTU/kasekisai22.htm>

各種手続き

《自動車の登録・検査・整備》

- ・平成22年12月1日から（平成22年12月15日以降の予約受付分から）
自動車検査予約システムが変わります

<http://www.mlit.go.jp/jidosha/kensatoroku/kensa/yoyakuposuta.pdf>

《海技試験制度・合格発表》

・海技免除等の国家試験（2月定期試験）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kaigisiken/body.htm>

分野別情報

《バス・タクシー・トラック》

・バスの申請公示状況（平成22年12月13日公示分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/bus/k_101213.pdf

・バスの申請・処分状況（11月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/bus/s_2211_1.pdf

・タクシーの申請公示状況（平成22年12月13日公示分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/k_101213.pdf

・タクシーの申請・処分状況（11月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/s_2211.pdf

・トラックの申請・処分状況（11月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/truck/s_2211.pdf

お知らせ

・低公害車普及促進対策費補助金の受付開始等のお知らせについて
（平成22年度補正予算分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/2010-1209-ryokaku1_1.pdf

・平成22年度整備管理者選任前研修の開催日程について

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/2010-0916-hoankankyo2.pdf>

2 現場レポート

九州旅客鉄道株式会社 平成22年度 総合脱線復旧訓練

平成22年12月9日（木）北九州市にある九州旅客鉄道(株)小倉工場構内において総合脱線復旧訓練（以下、「訓練」）が行われました。

この訓練には、九州運輸局職員も出席し、開会式における挨拶の中で列車事故の現状説明を行った上で、「年末年始の多客期を迎えるにあたってさらなる安全の維持」を呼びかけました。

まず、訓練に先立ち行われた踏切安全講習会では、遮断機がおりた踏切内に自動車が取り残された際の対処について、実際に同工場内の遮断機を使用し、自動車が脱出するまでのデモンストレーションが行われ、こうした緊急時に落ち着いて対処できるように脱出方法を周知することの重要性を確認しました。

引き続き行われた訓練では、九州旅客鉄道(株)及び日本貨物鉄道(株)九州支社のほか小倉北警察署や小倉北消防署などの関係機関から約200名が参加し、列車脱線等の非常時における旅客の避難・救出訓練や併発列車事故の防止訓練、車両の載線復旧訓練が行われました。

訓練のシミュレーションは、「線路上で自動車が立ち往生し、その自動車に列車が衝突して脱線しその復旧にあたる」というもので、以下の要領により実施されました。

お客さま救援救護訓練

列車が踏切において自動車と衝突し、脱線する。小倉北警察署、小倉北消防署及びJR社員合同で乗客を救援救護する。

不審物撤去訓練

警察関係者が衝突した自動車の車内を調査中にペットボトル状の不審物を発見し福岡県警察第二機動隊が不審物を撤去する。

脱線復旧訓練

J R関係社員が脱線車両を載線し、運転再開を行う。

今回の訓練では、実際の救護車両や列車復旧用のクレーン車なども出動し、また不審物撤去の際に防護服を着用するなど実戦さながらのものとなり、さらには、訓練本部から逐次わかりやすい解説が放送されたため、訓練参加者以外の出席者にも大変分かり易いものとなりました。

当日は、テレビ局をはじめ多数の報道機関が取材のために集まり、訓練に対する関心の高さがうかがえました。

訓練終了後の検討会では、参加機関相互に事故が起こった際の対応確認や、今回の訓練に用いた機材・設備に対する質問など、具体的で活発な意見交換ができ、大変有意義な訓練であった感じています。

見学会の様子は、以下のURLからご覧下さい。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_109_1.pdf

(総務部総務課)

物流関係施設見学会を実施しました！

～中村学園大学&福岡大学の学生17名が参加～

九州運輸局では、12月8日(水)に福岡市内にある中村学園大学流通科学部及び福岡大学商学部学生を対象に物流関係施設見学会を実施しました。

この施設見学は、平成19年から主に福岡県内の大学生を対象に取り組んできた

「物流人材発掘事業」の特別講座の一環として実施したもので、物流を正しく理解・認識し、更により多く興味・関心を持ってもらうため学外講座として 物流配送センター、香椎パークポートコンテナターミナル、JR貨物福岡貨物駅ターミナルにおいて開催いたしました。

まず、福岡市内の物流配送センターでは、お歳暮を取り扱う繁忙期ではありませんでしたが、受注から配送までのシステムについて、続いて訪れた香椎パークポートコンテナターミナルでは、東アジアにおける博多港の役割について、また、最後に訪れたJR貨物福岡貨物駅ターミナルでは、1,000キロを基準にした鉄道貨物運送について、それぞれ担当者から説明をいただきました。これらの施設では熱心な質問が飛び交い、施設関係者が丁寧に対応していただいたこともあり、参加した学生たちは満足度の高い見学会となったようです。

また、この見学会は、学生にとって普段目にすることが少ない物流の現場を訪問して直接触れることのできる絶好の機会であり、本講座を受講する学生たちの間にも「見る物流」として定着してきているところですが、その一方で、学生から寄せられた感想の中には「3K職場のイメージと違った」「物流施設の規模の大きさに驚いた」といったような声もあり、物流業界における新しい技術やシステムの進展等に認識をあらたにしたようでした。

九州運輸局では、今後も「講義」と「見学」をワンセットにして、大学生に物流の重要性や役割を説明し、物流業界への興味・関心を高め、物流業界が優秀な人材を確保できるよう引き続き本事業を実施してまいります。

見学会の様子は、以下のURLからご覧下さい。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_109_4.pdf

(交通環境部 物流課)

平成22年度年末年始の輸送等に関する安全総点検実施中！

九州運輸局では、大量の輸送需要が発生し、輸送機関に人流・物流が集中する年末年始の輸送の安全確保に万全を期すため、毎年12月10日(金)から翌年1月10日までの間、陸上及び海上の輸送機関を対象とした「年末年始の輸送等に関する安全総点検」(以下、「総点検」)を実施しています。

総点検初日の12月10日(金)には、玉木九州運輸局長及び澤山同次長をそれぞれトップとする2つの点検班に分かれ、陸上及び海上の交通関係事業者に立入り、点検や確認を行いました。

局長をはじめとする点検班は、新幹線及び在来線の博多駅及び博多駅南駅構内の点検や、列車に添乗し利用客の安全確保に関する取組状況及び年末年始の多客期における駅構内や駅ホームにおける安全確保について確認しました。

また、大稲自動車㈱（タクシー事業者）本社営業所に立ち入り、ミーティング等を通じた事故防止対策と乗務員の安全教育の現状を確認しました。

なお、局長から各事業者に対して「年末年始で利用客が増大する時期を迎えますが、点検の実施により事故防止に万全を期していただくようお願いします。」旨を伝えました。

局次長をはじめとする点検班は、博多港において九州郵船㈱の「ニューつしま」への立入り点検を行いました。

点検班は、同船の船内に立入り、運航管理やテロ対策、新型インフルエンザ対策が適切に行われているか、救命胴衣の保管状況と着用手順が旅客に分かりやすく表示されているか等の点検や、航送車両誘導の点検並びに救助艇及び膨脹式救命筏の積付・保管状況を確認しました。

また、現在国土交通本省においてフェリーの操船による大傾斜発生防止策や貨物の荷崩れ防止策などについて検討を進めているところでもあることから、同船における車両・貨物の固縛状況についても現地で確認及び点検を実施しました。

その後、昭和自動車（バス事業者）前原営業所に立入り、事業者から総点検期間中の取組みの説明を受けた後、乗務前点呼や日常点検の実施状況及び自家工場内の車両の管理等を点検しました。

なお、立入り点検当日は、テレビ局をはじめとした多数の報道機関の取材を受け、安全・安心に対する取組みについて、関心の高さがうかがえました。

立入り点検当日の様子は、以下のURLからご覧下さい。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_109_2.pdf

（総務部総務課）

【編集部より】

編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内等、地域の情報を募集しています。お気軽にお寄せください。

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail : mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192

九州運輸局メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html